

保険料の全額免除や一部納付免除の承認を受けた機関は保険料を全額納付したときに比べ、将来受ける年金額が少なくなります。

そこで、これらの期間は、10年以内であれば、後から保険料を納めること（追納）ができます。

追納する場合は、保険料免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年目以降に保険料を追納すると、当時の保険料額に経過期間に応じた加算金額が上乗せされます。

また、追納する月は任意に選択できません。原則、古い月分の保険料から納付することになります。

なお、平成19年度中に納付する場合の加算額を加えた納付額は次の表のとおりです。

※6月25日（月）の社会保険事務所年金相談受付時間は8時30分から19時までです。

年金だより

免除された期間の保険料と年金は？

本 庁 住 民 稅 務 課 電 話 0994-22-3039
支 所 住 民 生 活 課 電 話 0994-25-2511

追納の承認を受けた年度の保険料を平成19年度に追納する場合

	全額免除	半額免除
平成9年度の月分	16,550円	—
平成10年度の月分	16,310円	—
平成11年度の月分	15,680円	—
平成12年度の月分	15,070円	—
平成13年度の月分	14,500円	—
平成14年度の月分	13,940円	6,970円
平成15年度の月分	13,730円	6,860円
平成16年度の月分	13,540円	6,770円
平成17年度の月分	13,580円	6,790円
平成18年度の月分	13,860円	6,930円

支所住民登録簿記入欄に「本戸偶便相続課又は
生活課へ7月31日（火）までにご連絡ください。

また、婚姻後、本町に転入された方々、本籍地が町外にある等の方々は調査できませんので必ず申出てください。

■対象者

①昭和32年1月1日から同年12月31日までに婚姻届を出し、夫婦とも健在の方々。
今年1月以降にどちらかが死なされている場合も該当します。

本町では、結婚50周年を経過し、夫婦とも健在の方々を対象に、合同金婚式を行います。

保健福祉課からのお知らせ

結婚 50 周年目の皆さん、 お早めに申し出を

本府保健福祉課(福祉係) 電話 0994-22-3042
支所住民生活課(福祉係) 電話 0994-25-2511



②婚姻当時の事情で届出の遅れた方々で、第1子が昭和31年中に出生している場合は該当します。



昨年の金婚式の様子